2024 年度「光華 EDUAL プログラム (リテラシーレベル)」 自己点検・評価報告書 (歯科衛生学科)

2025年3月31日自己点検評価委員会

1. 自己点検・評価の実施と結果

本学「光華 EDUAL プログラム (リテラシーレベル)」について、2024 年度の歯科衛生学科における実施状況および目標の達成状況の点検・評価を行ない、リテラシーレベルのデータサイエンス教育を概ね適切に実施していることを確認した。詳細は以下のとおりである。

2. プログラムの構成

本プログラムの目的は、Society 5.0 時代に向けてデータや機械学習・深層学習(以下 AI)を日常の生活、ビジネスの場で使いこなすための基礎的素養を修得することにある。そのために次の3つの学修成果を掲げている。

- (1)「データを正しく読む力」や「データを正確に伝える力」を身につける
- (2) データや AI が社会でどのように活用され、新たな価値を生んでいるのかを知る
- (3) データや AI の利活用には公平性、公正性、プライバシー保護などに課題があることを 理解し、利活用に際し人間中心の適切な判断ができるようになる

また、以上の学修成果を達成するため、本プログラムは次の4つの科目から構成されている。

| プログラムでの位置づけ | 科目名 | 配当年次/開講期間 | 卒業要件 |
|-------------|------------|-----------|------|
| 必修 | 情報リテラシー | 1年/前期 | 選択必修 |
| | データサイエンス入門 | 1年/後期 | 必修 |
| | 京都光華の学び | 1年/前期 | 必修 |
| | 基礎ゼミ | 1年/前期 | 必修 |

3. プログラムの実施体制

本プログラムを中心とするデータサイエンス教育の推進および自己点検・評価を踏まえたプログラムの改善を目的として、「リベラルアーツセンター短期大学部データサイエンス教育検討部会」を設置している。

また、本プログラムの自己点検・評価については既存組織である「自己点検評価委員会」で行っている。

4. プログラムの履修・修得状況

歯科衛生学科において本プログラムの初年度である 2024 年度末の時点での修了状況は、修得者 50 名中修得者 45 名であるため、修得率は 90%である。

各年度入学生の本プログラム修得状況

| 入学年度 | 修得者数 | 修得率 (%) |
|------|------|---------|
| 2024 | 50 | 90 |

全体数: 2024年度 50名

さらに、プログラムを構成する 4 科目それぞれの各年度入学生に対する最終的な修得率は下表のとおりである。

本プログラムを構成する科目の修得状況

| 科目名 | 修得者数 | 修得率(%) |
|------------|----------|-----------|
| 件 日 名 | 2024年度入学 | 2024 年度入学 |
| 情報リテラシー | 50 | 100 |
| データサイエンス入門 | 49 | 98 |
| 京都光華の学び | 46 | 92 |
| 基礎ゼミ | 50 | 100 |

全体数: 2024年度 50名

5. 全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況

「基礎ゼミ」「京都光華の学び」「データサイエンス入門」の3科目が必修科目であり、「情報リテラシー」は選択必修科目である。このため、全員が全科目を履修できるように時間割を設定してプログラムの履修を促している。その結果、2024年度の履修率は98%であった。今後、履修率を向上することはなかなか難しいと思われるが、100%に近い値を維持できるよう、引き続き学生に履修を促していく。